

これからの 学校教育を担う 教員の育成

附属学校園で働く、成長する。

兵庫教育大学附属学校園が目指す教員像

本学附属学校園では、ミッションとして、「大学と一体となった先導的な教育実践研究の推進」「新しい時代の教員養成に即した教育実習の実施」「地域のモデル校としての役割の遂行」を挙げ、「学校像」「子ども像」「教員像」について、ビジョンを掲げています。

このうち、「教員像」においては、全国の自治体から附属学校園に派遣される教員が、附属学校教員としての自覚をもち、互いに敬意をもって高め合い、学校における働き方改革を踏まえながら先進的で優れた教育実践に挑み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる資質・能力の向上に努めることとしています。

兵庫教育大学附属学校園の取り組み

01

教員の資質・能力の育成

教員養成大学附属学校園として、校内研修を指導できる能力、研究力・指導力の育成・向上をめざします。また、先進的で優れた教育実践に挑み、地元自治体の中心的な教員として活躍できる資質・能力の向上に努めるとともに、将来の管理職や指導主事等の養成にも努めています。

02

大学・附属間の連携による 共同研究・事業の実施

大学教員に研究発表会の各分科会で助言を依頼したり、各教科の研究会を定期的開催するなどして大学との連携を深めているほか、附属学校では幼小中が相互に交流する授業・行事の実施に加え、幼小中合同不審者対応訓練を実施して附属学校間の連携を深めるなど、大学教員や附属学校間のネットワークづくりを進めています。

03

派遣元教育委員会等での 教育研究成果発表

附属学校園での教育研究の成果発信として、派遣元教育委員会等で成果発表会を計画し、附属学校園で経験されている教育研究の情報を地元提供しています。

04

多数の実習生 受け入れなどの経験

教員養成大学のため例年、附属幼稚園では前期約20名、小学校では前期80名、後期80名、中学校では前期約20名の教育実習生を受け入れています。多くの教育実習生を指導しながら、後輩教員育成の技術も身に付けていきます。

05

教員の働き方改革の促進

校務支援員や学習補助員の配置による教員業務の軽減、附属中学校の部活動時間短縮や部活動指導員の配置による顧問業務の軽減を図りました。また、各校での校務や諸会議等の見直しを行うことにより、時間外勤務の大幅な削減を達成しています。なお、校長の許可を受けた時間外勤務については時間外勤務手当が支給されます。

06

STEAM 教育等 先導的な教育実践の推進

デスクトップPCや3Dプリンタを設置した教室「SteamLab」でのプログラミング教育や、GIGAスクール端末を活用した授業、家庭学習や欠席者への授業配信、大学教員との共同研究による授業研究と実践など、STEAM教育を推進しています。さらに附属小学校では教科担任制、附属中学校では総合的な学習の時間での探究学習などの教科研究と授業実践を推進しています。



本学附属学校園での学び

個人研究ができる環境

個人研究のための学会・セミナー、担当教科の研修会等への参加や少額備品の購入が可能な研究費を措置します。また、1 年単位の変形労働時間制を導入していることで、夏休み期間の出勤日数を調整し、研究を深める時間を確保しています。

全国様々な地域の教員とのネットワーク

本学附属学校園の教員は毎年、全国様々な地域から人事交流で来ていただいております。令和6年度は 9 の道府県から来ていただいております。各地域の特色ある教育やそれぞれの経験について情報交換を行い、様々な地域の教員とのネットワークを作ることができます。派遣元に戻られた後も、このネットワークを活かすことができます。

大学院進学（修士課程、専門職学位課程）

附属学校園在職中に各校園長の推薦により、派遣元教育委員会、本学学長の了承のもと、勤務しながら本学大学院に入学する制度があります。さらに、附属学校園に原則 3 年以上勤務して派遣元に戻られた後、10 年以内であれば実践的指導力の更なる向上及び高度な専門性の修得を図る目的で本学大学院に入学できる制度を設けています。
※検定料、入学料及び授業料は本学負担。博士課程は対象外。

特別支援教諭免許状の取得のための講座の受講

附属学校園在職中に各校園長の推薦により、大学で夏休みに開設する特別支援学校教諭 2 種免許状取得のための講座（免許法認定公開講座）を無料で優先的に受講することができます。3 年間受講すれば免許状の取得が可能です。

小中免許併有のための科目等履修制度

附属学校園在職中に各校園長の推薦により、勤務しながら大学で開講する授業科目を履修する科目等履修生に入学できます。（検定料、入学料及び授業料は本学負担）小学校の教員が中学校教諭免許状を、中学校教諭が小学校教諭免許状を取得するための授業科目を履修し、単位を修得することにより免許状の取得が可能です。また、他大学の通信課程等で科目等履修を行う場合の費用についても一部支援されます。



京都府京丹后市からの交流
附属小学校教諭 森垣 さつき

子どもたちの自主性・主体性を大切にして一人一人が生き生きと活躍できるよう、全国各地から集まった先生方と丸くなって日々取り組んでいます。本校では、小学1年生から教科担任制を導入しており、自分の専門教科を高める機会になっています。教科担当の先生同士での学び合いはもちろん、大学の先生方にご指導、ご助言をいただくこともでき、専門性をさらに高めるといった観点から素晴らしい環境だと感じています。また、「新たな価値の創造に挑戦する子ども」を育てるために「STEAM 教育」について研鑽することは、自身の教育観を広げ、新たな視点を発見する機会にもなっています。素敵な先生方と温かい雰囲気の中で学び合い語り合える機会は、とても充実した時間です。さらに、変形労働制が導入されていることで長期休業にはしっかり休暇をとってリフレッシュできたり、在職中に大学院に入学できたり、夏季休業中に大学で開設する講座を受講することで特別支援学校教諭 2 種免許状を取得できたりするなど、大学と連携できることは本校で勤務することの大きな魅力と感じています。



兵庫県神戸市からの交流
附属中学校教諭 赤井 孝亮

附属中学校では全国から集まる先生方と一緒に働くことができ、いつも多くの刺激をもらいながら過ごすことができています。放課後にある自主参加型の研修「まめ会」では、授業研究や校内展示物の工夫なども含めた STEAM 教育の充実に向けて真剣に意見を出し、学びあう場があることで考えを深めることができます。さらに各々の研修では、大学の先生から直接ご助言・ご指導いただけることも魅力的で、とても勉強になります。また昨年度からは「教師の働き方」についても大きく変わりました。基本的に部活動指導は就業終了時間の 1 時間前に活動が終了することに加え、部活動指導員や校務支援員の配置などゆとりを持って教材研究とその準備、担任業務に取り組んでいます。日々生徒のことを一番に考え、志を高く持った仲間と働くこの経験こそが、今後の教員生活の糧となり、私の教師力を高めることに繋がると感じています。

アクセス



※コロナ禍によりマスク姿での活動写真となっております。

兵庫教育大学附属幼稚園

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
TEL.0795-40-2227

兵庫教育大学附属小学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2013-4
TEL.0795-40-2216

兵庫教育大学附属中学校

〒673-1421 兵庫県加東市山国 2007-109
TEL.0795-40-2222